



身につく力: **日本語表現**

# 表現の工夫

\_\_\_\_月 \_\_\_\_日

## 表現の工夫 1 **ひゆ** 比喩(たとえ)

あるものを、ほかのものにとえたり、人間の様子のように表したり  
することです。どんな様子かを、わかりやすく伝える効果があります。

例: 竹内君は足が速い。→竹内君はチーターのように足が速い。  
(足の速さを「チーター」にとえている。)

春が近づいてくる。→春が一步一步近づいてくる。  
(「春が近づく」ことを、人間の動作「一步一步」で表している。)

① 下線の部分に、「**ひゆ**」を加えて書きましょう。

(1) 先生は背が高い。

→ 先生はビルのように背が高い。

(2) わたしのかっている犬は白い。

→ わたしのかっている犬は雪のように白い。

(3) 夏休みが終わってしまった。

→ 夏休みがまばたきしてる間に終わってしまった。



## 表現の工夫 2 **ぎせいご** 擬声語

ものの音や動物の鳴き声などを表す言葉です。



② 音や鳴き声を、**ぎせいご**で表しましょう。ただし、**いっばんてき**一般的に使われているものとは、違う擬声語にしましょう。

	一般的な擬声語	あなたの考えた擬声語
犬の鳴き声	ワンワン	キュンキュン
ねこの鳴き声	ニャー	ンミャー
水道の音	ジャー	バー
皿が割れる音	ガチャン	ミリーン

## 表現の工夫 3 **ぎたいご** 擬態語

ものごとの様子を表した言葉です。



③ ものごとの様子を、**ぎたいご**で表しましょう。ただし、**いっばんてき**一般的に使われているものとは、違う擬態語にしましょう。

	一般的な擬態語	あなたの考えた擬態語
笑っている様子	にこにこ	ほかほか
星が光る様子	きらきら	しろしろ